

授業科目名		担当講師名		対象学年	
基礎看護学 診療の補助技術・検査		根本 洋子		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	(23)	2年生教室 実習室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	検体検査と生体情報のモニタリングの種類・意義。・重要性 診察・検査・処置を受ける患者の看護 採血に必要な看護技術				
到達目標	検査値、生体情報のモニタリングが患者の状態をアセスメントすることを理解する 診察・検査・処置が安全、安楽に最小限に正確な情報を得るための援助を学ぶ 検査を受ける対象の心理を理解し安全、安楽の援助を学ぶ 採血の看護技術が安全、安楽に実践できる				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	臨床検査の目的・種類、検査における看護師の役割を理解
2	検体検査と看護① グループ学習 発表 (尿・便・喀痰・胸水・腹水・髄液・骨髄)の目的、採取方法、注意点)
3	検体検査と看護② 検体検査に必要な検体スピッツの各種、尿試験紙を用いての演習
4	生体検査と看護① グループ学習 発表 (心電図・X線撮影・コンピューター断層撮影CT・磁気共鳴画像MRI・内視鏡検査・超音波検査・肺機能検査スパイロメトリー・核医学検査)
5	生体検査と看護② 十二誘導心電図、動脈圧観血モニター、穿刺体位の演習
6	血液検査の目的と方法 (静脈血採血、動脈血採血、簡易血糖測定)
7	シュミレーターによる採血法 駆血方法演習
8・9	採血実技演習
10・11	採血実技試験
12	終講試験
履修上の要件	診療の補助技術<与薬> 注射の実技演習を修得
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学【3】医学書院 新体系看護学全書Ⅱ 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ メヂカルフレンド社 看護技術プラクティス 第3版 学研、臨床検査 系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院 演習に必要な各種実習教材 物品
成績評価の方法	筆記試験
備考	